

第71巻 総目次 (令和元年・2019年)

	号	通頁
第9回「角田文衛古代学奨励賞」受賞者発表 …………… 公益財団法人 古代学協会	3	147
論 攷		
6～9世紀における卜骨、卜甲出土遺跡の研究 …………… 山田 俊輔	1	1
漢代滇国石寨山遺跡の銅鼓形貯貝器の再検討 …………… 梶山 勝	1	16
平安前期における僧綱の変質と天皇 —貞観6年における僧綱の補任を手がかりに— …………… 駒井 匠	2	145
後趙国家体制考 —五胡十六国時代における胡漢社会と大単于の一形態— …………… 小野 響	2	166
古代の陶白 …………… 森川 実	3	149
表裏縄文土器群の変遷観 —栃原岩陰遺跡の再評価を通じて— …………… 藤山 龍造	3	169
泥除の系列…………… 鶴来 航介	4	287
近畿弥生社会における鉄器化とその意義 —砥石分析による再検討— …………… 森 貴教	4	307
天平勝宝元年の王権と行信 …………… 大艸 啓	4	323
パジリク文化の短剣鞘について —起源の再検討と集団間関係— …………… 坂川 幸祐	4	343
特 輯		
特輯 『『小右記』と藤原実資』(上)に寄せて …………… 野口 孝子	1	36
『小右記』の仮名について …………… 倉本 一宏	1	39
実資と隆家流の人々 …………… 山本みなみ	1	57
『小右記』に見える女性たち —藤原道長の両妻表記をめぐる— …………… 野口 孝子	1	71
藤原実資の財産分与と家族 …………… 澤田 裕子	1	78
藤原実資関係文献目録 …………… 野口孝子 編	1	85
特輯 『『小右記』と藤原実資』(下)に寄せて …………… 野口 孝子	2	188
『小右記』にみる藤原実資の陰陽道信仰 …………… 山下 克明	2	191
実資の病対応 …………… 並木 和子	2	203
『小右記』における「忌日」 …………… 大谷久美子	2	210
実資と近衛府運営 —近衛府下級官人の統制を中心に— …………… 西山 史朗	2	216
小右記の伝来と写本 …………… 中野渡俊治	2	224
研究ノート		
弥生時代における辰砂すり潰し行為の復元的研究 …………… 西本 和哉	1	91
日本古代の喪葬における哭泣儀礼について …………… 小林 理恵	2	227
奥州合戦をめぐる公武関係 —追討宣旨発給問題を中心に— …………… 勅使河原拓也	2	239
野生根茎類の食料化技術 —岐阜県飛騨地方のワラビ粉生産を中心に— …………… 板垣 優河	3	191
搬入土器の年代考証 —難波・大和出土の新羅の土器を中心として— …………… 重見 泰	3	204
古代における鰯の加工・保存法の復元とその成分 …………… 三舟 隆之・及川 夏菜	3	215

野心的な陶工たち

—プトレマイオス朝時代のファイユーム出土パピルス文書から— ……………	菊地のどか	3	224
後鳥羽上皇の水無瀬殿（水無瀬離宮）における政務の裁定について ……………	豊田 裕章	4	365
『諸道勘文 神鏡』所引『唐曆』新出逸文について —唐代の九鼎、渾天儀の制度を中心に— ……………	姚 晶晶	4	377

研究展望・動向

『初期農耕活動と近畿の弥生社会』に学ぶ弥生時代研究の新展開 ……………	高橋 克壽	3	233
-------------------------------------	-------	---	-----

註 釈

『小右記』註釈（17）—長和4年5月11日条①— ……………	富田 由紀	1	99
『小右記』註釈（18）—長和4年5月11日条②— ……………	富田 由紀	2	251
『小右記』註釈（19）—長和4年5月12～14日条— ……………	大谷久美子	3	238
『小右記』註釈（20）—長和4年5月15日条— ……………	山本みなみ	4	387

連 載

〈考古学人国記〉（20） 異能の先駆的考古学者・倉光清六 ……………	中原 齊	1	103
〈考古学人国記〉（21） 成田重郎と武藤鉄城 —大正末～昭和初年、秋田在野の石器研究— ……………	小林 克	3	245
〈考古学人国記〉（22） 山本昭先生と生徒たち ……………	阪田 育功	4	393
〈私の古代学〉（15） 兵庫県埋蔵文化財行政とともに ……………	岡崎 正雄	1	110
〈私の古代学〉（16） 兵庫県の文化財保護行政を振り返る ……………	深井明比古	2	254
〈私の古代学〉（17） 兵庫県の埋蔵文化財の調査・活用と行政 ……………	平田 博幸	3	254
〈私の古代学〉（18） 高槻市の埋蔵文化財行政と摂津三島の考古学研究（1） ……	森田 克行	4	402

図版解説

鷺内遺跡の調査成果 ……………	川田 強	2	270
滋賀県栗東市蜂屋遺跡の発掘調査 ……………	宮村 誠二・福井 知樹	2	273
飛鳥時代の斎王宮殿域と倉院 —三重県多気郡明和町・史跡斎宮跡の発掘調査— ……	川部 浩司	3	268
兵庫県淡路市舟木遺跡の調査成果 ……………	伊藤 宏幸	4	413

追 悼

高地性集落研究のパイオニア、小野忠熈先生の逝去を悼む ……………	森岡 秀人	1	118
置田雅昭先生を偲ぶ ……………	山内 紀嗣・桑原 久男	2	263
直木孝次郎先生を偲んで ……………	岩本 次郎	2	266
山本忠尚先生を悼む ……………	小田木治太郎	3	263
山本忠尚先生を偲んで ……………	家原 圭太	3	265
鈴木まどか先生を追悼して ……………	坂本 翼	4	411

お詫び

第2号および第3号で通頁の重複がございました。検索にご不便をおかけしますこと、お詫び申し上げます。

第72巻 総目次 (令和2年・2020年)

	号	通頁
論 攷		
武帝初期の中央政界と竇太后 —建元2年丞相・太尉免官事件を中心として— ……	平松明日香	1 1
古代日本における陶硯の使用実態と統制 ……	井上 隼多	1 21
墓誌の真贋に関する一つの視角 —京都藤井齊成会有鄰館蔵「楊松年墓誌」を手掛かりに— ……	李 航	1 39
袴狭遺跡出土延喜6年禁制木簡についての一考察 ……	磐下 徹	2 153
榎木原瓦窯の造瓦技術とその展開 ……	新尺 雅弘	3 307
隋唐洛陽城における煬帝の運河建設 —通済渠と通遠渠をめぐる— ……	宇都宮美生	4 471
平安時代前期における須恵器生産の転換 —丹波篠窯と畿内諸窯を中心に— ……	稲本 悠一	4 490
後漢における皇后号の追尊 —「漢家の制」と「元始故事」— ……	安永 知晃	4 512
特 輯		
特輯「常陸の古墳文化」によせて ……	佐々木憲一・田中 裕	2 168
那珂川久慈川流域の前期古墳の様相 ……	斉藤 新	2 172
舟塚山古墳と常陸南部の中期古墳 ……	谷仲 俊雄	2 180
愛宕山古墳と常陸北部の中期古墳 ……	田中 裕・栗原 悠	2 187
特輯コラム 中期の超大型円墳 ……	田中 裕	2 197
霞ヶ浦北岸の「玉里古墳群」とその周辺 ……	本田 信之	2 200
宮中野古墳群と大生古墳群 ……	石橋美和子	2 209
最新の前方後円墳と横穴墓群 —虎塚古墳と十五郎穴横穴墓群の検討から— ……	稲田 健一	2 218
特輯「東北地方の「弥生文化」を外からの視点で考える」に寄せて ……	斎野 裕彦	3 329
土器から見た縄文・弥生移行期の東北地方北半部 ……	三浦 一樹	3 333
土器から見た縄文・弥生移行期の東北地方南半部 ……	妹尾 一樹	3 345
有角石器の分布と意義 ……	小林 嵩	3 360
弥生時代東北地方の木工技術と系譜 ……	鶴来 航介	3 371
『常陸国風土記』にみる国造国・郡（評）関係記事と大型古墳 ……	塩谷 修	4 528
常陸における前期・中期の埴輪 ……	井 博幸	4 539
横穴式石室から見た常陸の地域性と特質 ……	小林 孝秀	4 548
茨城県の古墳出土の武器と軍事 —鉄鏃からみた地方の豪族の一側面— ……	千葉 隆司	4 555
特輯コラム 水上交通と常陸の古墳 ……	佐々木憲一	4 563
研究ノート		
正倉院の『国家珍宝帳』に見る「織成」の意味 ……	尾形 充彦	1 59
トウトアंकアメン王墓出土のシストラムに関する一考察 ……	野中 亜紀	1 69
縄文時代の鹿角斧について ……	板垣 優河	2 224
中宮威子の皇子誕生祈願 ……	阿部 友博	2 237
真言寺院仁和寺の成立 —「宗旨替え」の再検討— ……	泰地 翔大	3 383
古代エジプトにおける動物崇拜の盛衰 ……	清水麻里奈	3 394

研究展望・動向

考古学・植物学的手法を応用した歴史資料の総合的研究 —「国際古文書料紙学」創出への展望—	洪谷 綾子	1	82
世界遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群	福永 伸哉	2	248

史料紹介

松江市田和山遺跡出土「文字」板石硯の発見と提起する諸問題	久住 猛雄	1	90
長岡京跡および周辺で採集された軒瓦	國下多美樹・前田詞子	3	404
伊東信雄先生の業績をたどる	桑原 滋郎	3	414

註 釈

『小右記』註釈 (21) —長和4年5月16・17日条—	板井 文子	1	99
『小右記』註釈 (22) —長和4年5月18日～21日条—	若菜 益治	2	256
『小右記』註釈 (23) —長和4年5月22日条—	丸川 優希	3	423
『小右記』註釈 (24) —長和4年5月23日条—	丸川 優希	4	565

連 載

〈考古学人国記〉(23) 旧石器研究の先駆者 片山長三 北河内における考古学のあけぼの	野島 稔	1	106
〈考古学人国記〉(24) 生涯現役の考古学研究者 河口貞徳	本田 道輝	2	264
〈考古学人国記〉(25) 荒木實の足跡 —東山古窯址群と荒木集成館—	伊藤正人・岡千明	4	571
〈私の考古学〉(19) 高槻市の埋蔵文化財行政と摂津三島の考古学研究 (2)	森田 克行	1	113
〈私の古代学〉(20) 愛知県の文化財保護行政の中で	加藤 安信	2	271
〈私の古代学〉(21) せともの源流を探る —「知られざる古代の名陶」猿投窯の研究—	城ヶ谷和広	3	430
〈私の古代学〉(22) 地方公務員の埋蔵文化財保護 —愛知県岡崎市の場合—	荒井 信貴	4	581
〈仁和寺の歴史と文化財〉(1) 仁和寺史概観	朝川 美幸	1	122
〈仁和寺の歴史と文化財〉(2) 仁和寺の寺宝	朝川 美幸	2	279
〈仁和寺の歴史と文化財〉(3) 弘法大師空海が請来した三十帖冊子と その伝来の歴史	朝川 美幸	3	440
〈仁和寺の歴史と文化財〉(4) 仁和寺御室と孔雀経法	朝川 美幸	4	588

図版解説

愛媛県今治市 新谷古新谷遺跡出土の「凡直万呂」刻書土器	首藤 久士	1	131
城陽市水主神社東遺跡の調査成果	小泉 裕司・福山 博章	3	452
京都市深泥池東岸窯址採集の人面画付き須恵質陶棺	田籠 誠一	4	596
西寺跡発掘調査の成果	鈴木久史・西森正晃	4	599

追 悼

関口力さんを偲ぶ	近藤 好和	3	449
----------	-------	---	-----

第73巻 総目次 (令和3年・2021年)

	号	通頁
第10回「角田文衛古代学奨励賞」受賞者発表……………	公益財団法人 古代学協会	3 315
論 攷		
近畿地域における弥生時代青銅器生産の技術系譜……………	清水 邦彦	1 1
高階氏の氏賤と従良—平安期における氏族再編の一齣—……………	西村健太郎	1 18
平安時代中後期の神鏡を巡る祭祀・信仰……………	杉田 建斗	1 38
長元斎王託宣の史的意義と11世紀天照大神祭祀—藤原頼通との関係から—……………	榎村 寛之	2 161
古代日本の村と里……………	村上 菜菜	2 180
千葉氏妙見信仰の政治史的考察……………	岡野 浩二	2 201
弥生時代の赤色塗料調合具……………	西本 和哉	3 317
『魏書』序紀と魏収……………	田中 一輝	3 337
鉄剣生産からみる東日本弥生社会……………	鈴木 崇司	4 465
特 輯		
特輯「古代中国の東北フロンティア開発と遼東郡・玄菟郡・楽浪郡」(上)		
に寄せて……………	田中 俊明	1 57
夫余の漢文化受容と遼東郡・玄菟郡……………	田中 俊明	1 59
遼東の帯金具……………	東 潮	1 73
北朝鮮における楽浪郡研究—郡治所在地をめぐる議論を中心に—……………	井上 直樹	1 91
特輯「古代中国の東北フロンティア開発と遼東郡・玄菟郡・楽浪郡」(下)		
に寄せて……………	田中 俊明	2 217
遼寧地方の集落考古学研究……………	徐 光輝	2 219
考古学からみた衛滿朝鮮の王陰城……………	鄭 仁盛	2 233
特輯「東地中海地域における青銅器・鉄器移行期」に寄せて……………		
西アジアにおける鉄器時代への移行の様相……………	津本 英利	4 489
アナトリアにおける鉄器時代の始まり……………	増渕麻里耶	4 501
鉄器時代の開始と「フェニキア人」……………	橋本 英将	4 511
「はざま」としての南レヴァント—後期青銅器時代～鉄器時代I期—……………	間舎 裕生	4 522
青銅器時代・鉄器時代移行期の南レヴァントにおけるエスニック・アイデンティ ティ出現—「イスラエル」出現を手がかりに—……………	長谷川修一	4 537
特輯 常陸の古墳文化 補遺		
桜川流域における前期古墳の展開と領域形成……………	滝沢 誠	2 250
常陸における後期の埴輪……………	忽那 敬三	2 260
翻 訳		
武則天の七宝—仏教転輪王の図像、シンボル及びその政治的含意—……………	孫 英剛／池 麗梅訳	2 266

史料紹介

日本列島最古の石刃石器群の発見 —長野県佐久市香坂山遺跡の学術目的の発掘調査—	国武 貞克	3	356
--	-------	---	-----

研究展望・動向

「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録に寄せて	小林 克	3	367
弥生時代の水田遺構 —愛知県豊橋市東下地遺跡の調査成果から—	川添 和暁	3	374
山陰地域古代交通研究の現状と課題	大日方克己	3	382
楽浪郡の設置と新たな鉄器文化の形成	村上 恭通	3	391
岸本廣大著『古代ギリシアの連邦 ポリスを超えた共同体』によせて	田村 孝	3	401

学 史

2018年平安博物館回顧展余録—昭和58年1月陳列品目録所載の古文書・古典籍—	古藤 真平	3	407
---	-------	---	-----

報 告

ウワナベ古墳調査「限定公開」参加記	高橋 克壽	1	107
-------------------	-------	---	-----

註 釈

『小右記』註釈(25) —長和4年5月24・25日条—	富田 由紀	1	112
『小右記』註釈(26) —長和4年5月26日条—	並木 和子	2	281
『小右記』註釈(27) —長和4年5月27日～29日条—	西山 史朗	4	549

連 載

〈考古学人国記〉(26) 丸地古城と東三河	岩原 剛	1	118
〈考古学人国記〉(27) 気骨の考古学者 古田正隆(上) —靱沓痕の縄文式土器から—	下川 達彌	3	415
〈考古学人国記〉(28) 泉山兄弟と是川遺跡	佐藤ちひろ	4	558
〈私の古代学〉(23) 愛知県豊橋市の文化財保護行政の歩み	贅 元洋	1	127
〈私の古代学〉(24) 青河のほとりにて(回想) —福井県の埋蔵文化財保護行政—	南 洋一郎	3	423
〈私の古代学〉(25) 方形周溝墓研究と私	前田 清彦	4	475
〈高松塚古墳発掘50周年〉(1) 発掘前夜から墳丘鍬入れへ —静寂の飛鳥、檜前の地の高松塚—	森岡 秀人	4	572
〈『江家次第』にみる朝廷儀礼の式次第〉(1) 讓位(一)	近藤 好和	1	135
〈『江家次第』にみる朝廷儀礼の式次第〉(2) 讓位(二)	近藤 好和	2	285
〈『江家次第』にみる朝廷儀礼の式次第〉(3) 即位式(一)	近藤 好和	3	431
〈『江家次第』にみる朝廷儀礼の式次第〉(4) 即位式(二)	近藤 好和	4	580

図版解説

京丹後市上野遺跡の調査成果	面 将道	1	144
永久4年正月13日文章生歴名帳—古代学協会蔵本『魚魯愚鈔』より—	古藤 真平	1	145
神戸市西区 玉津田中遺跡の弥生時代前期墓域の調査	園原 悠斗	2	293
綴喜郡井手町栢ノ木遺跡第13次調査—井手寺塔跡の発見—	福山 博章	4	591